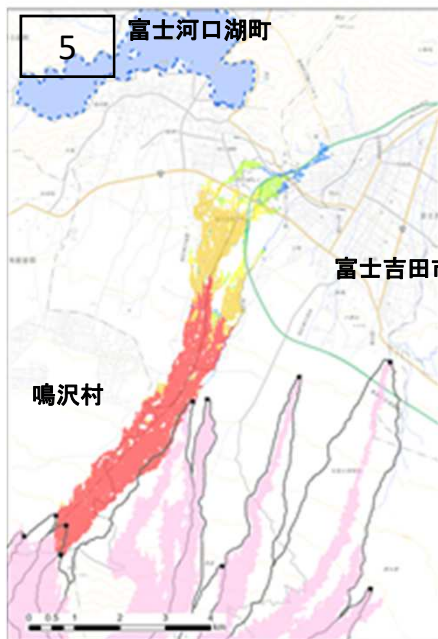
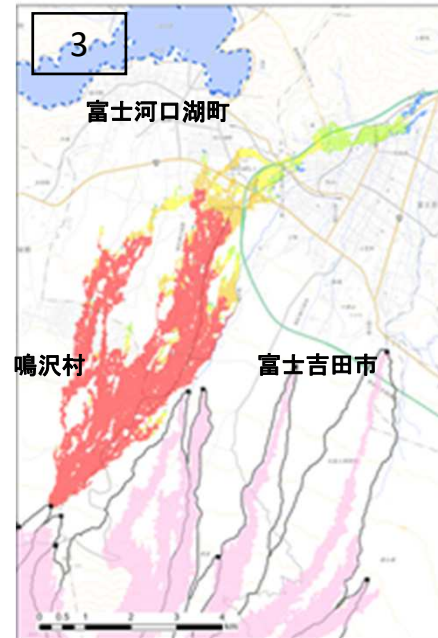
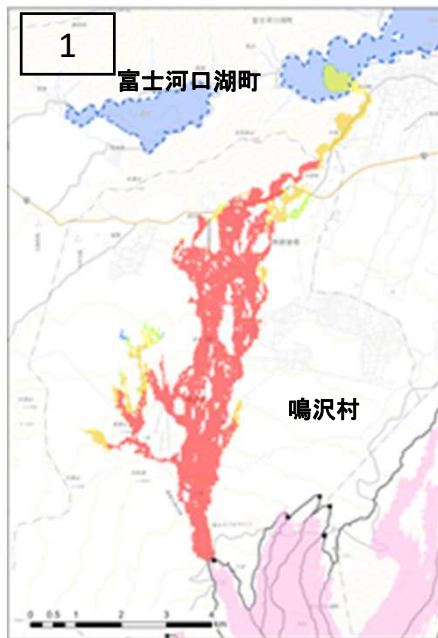
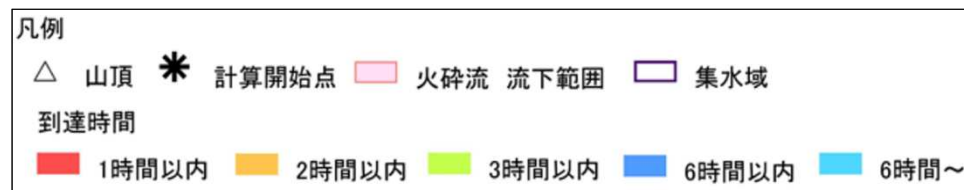
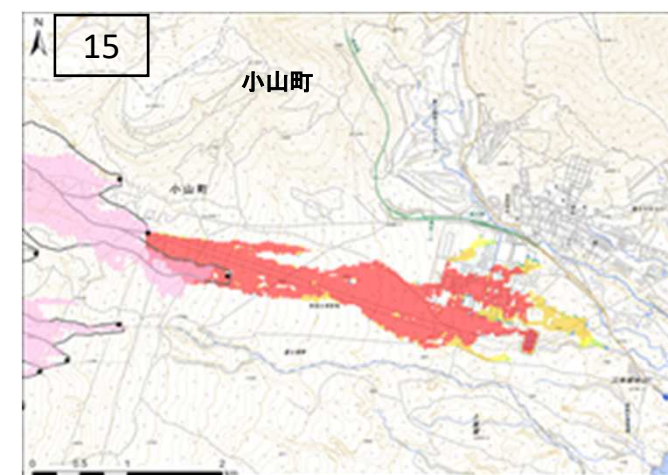
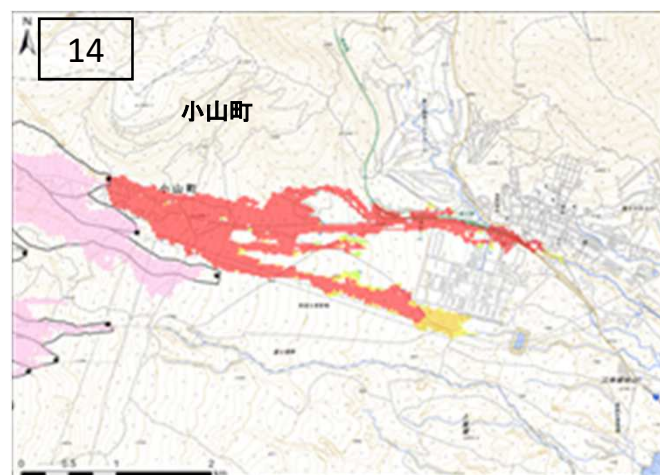
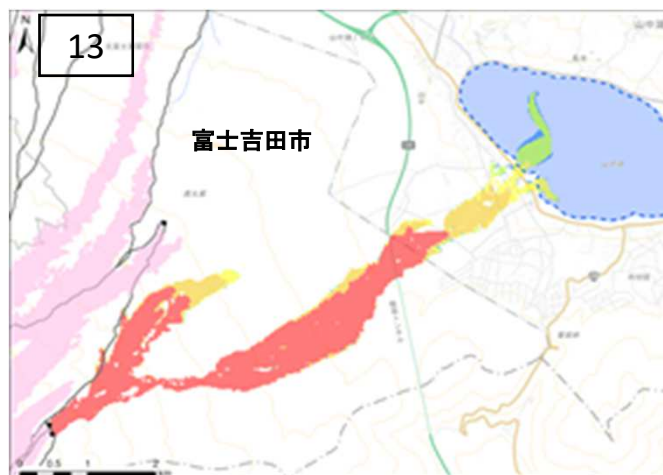
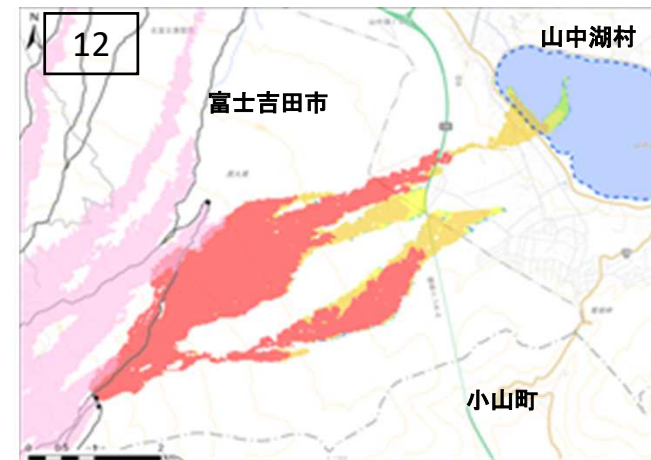
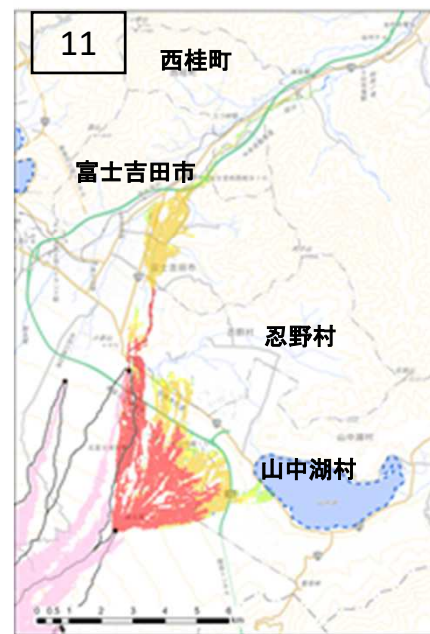
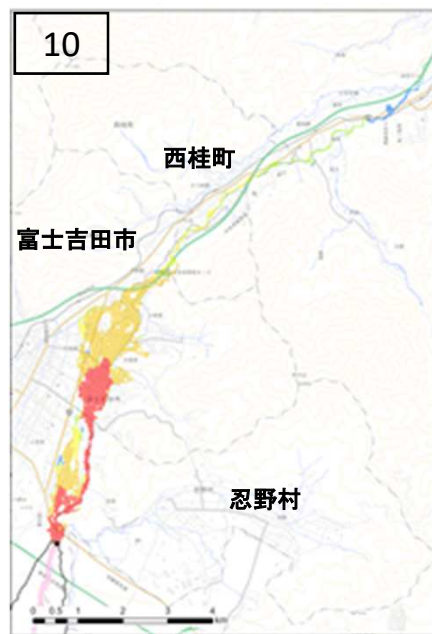


# 5. 融雪型火山泥流のドリルマップ - 到達時間 - (1/8)



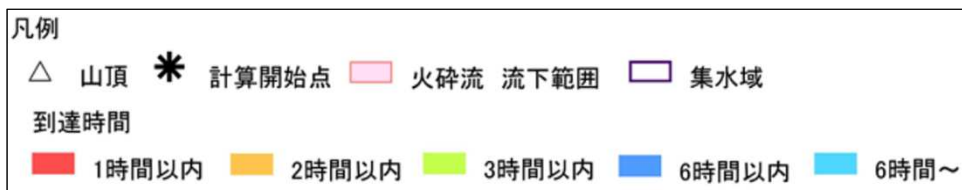
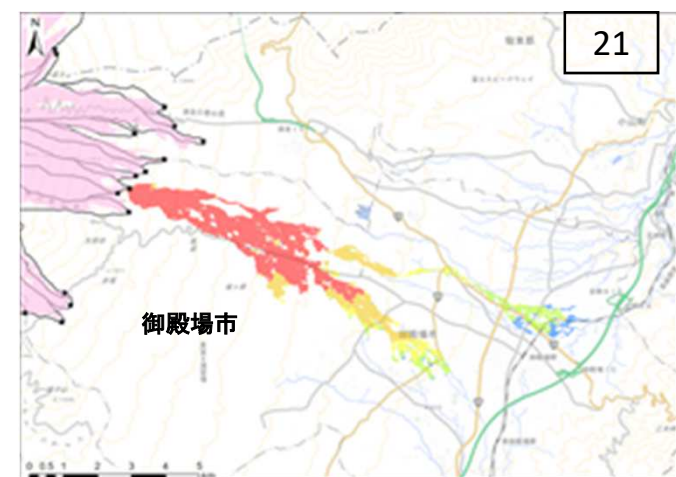
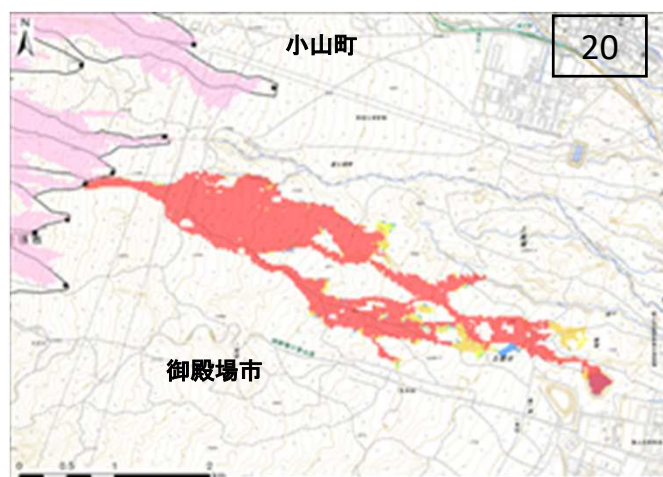
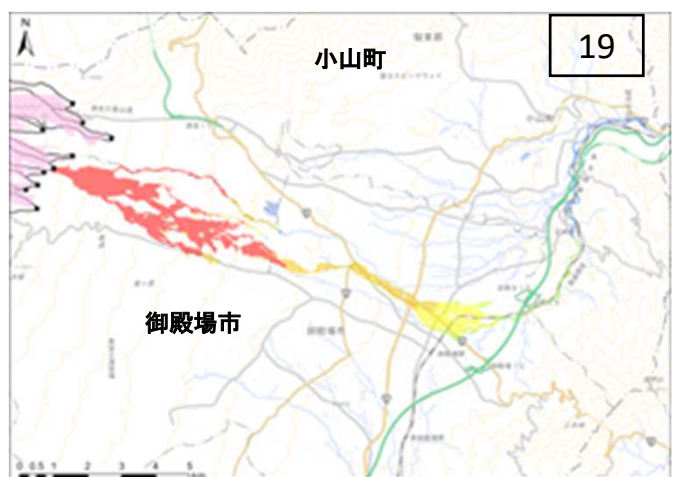
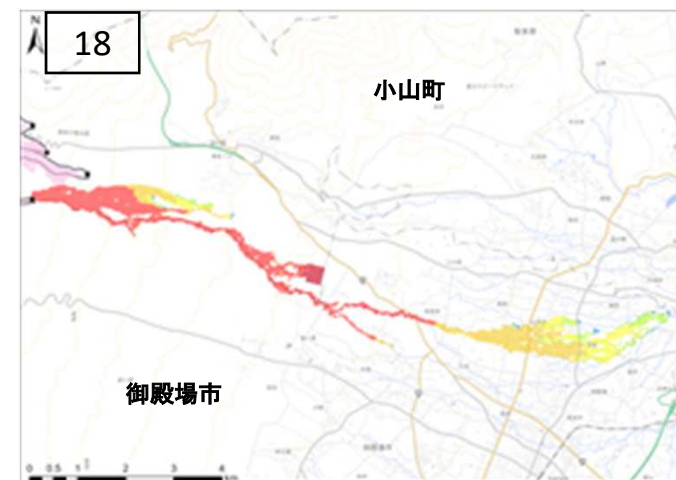
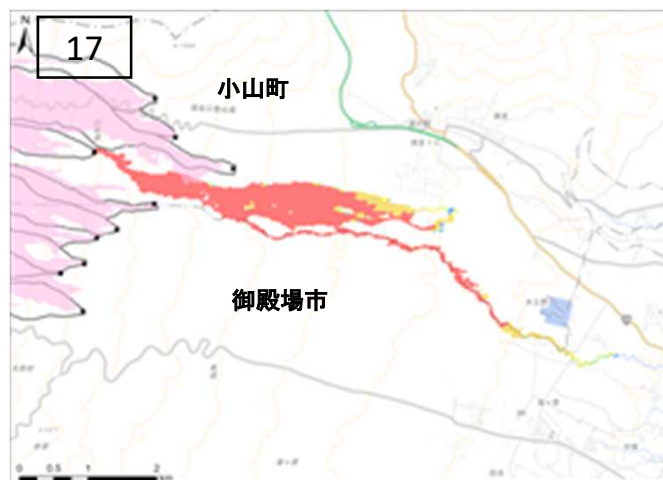
※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

# 5. 融雪型火山泥流のドリルマップ - 到達時間 - (2/8)



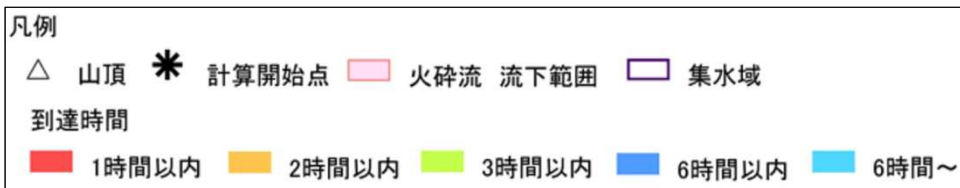
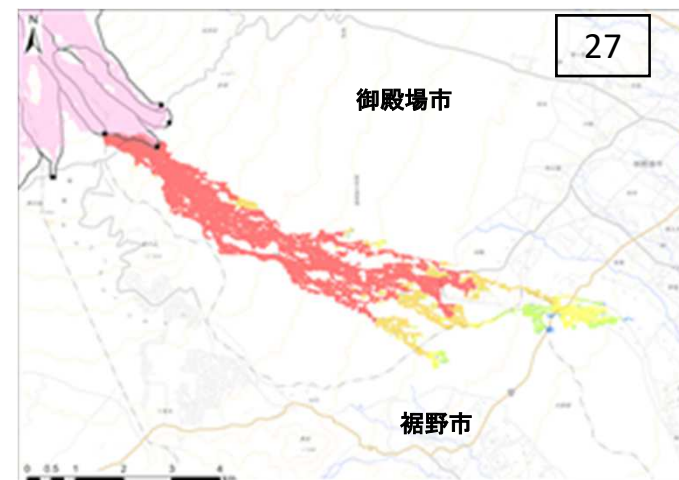
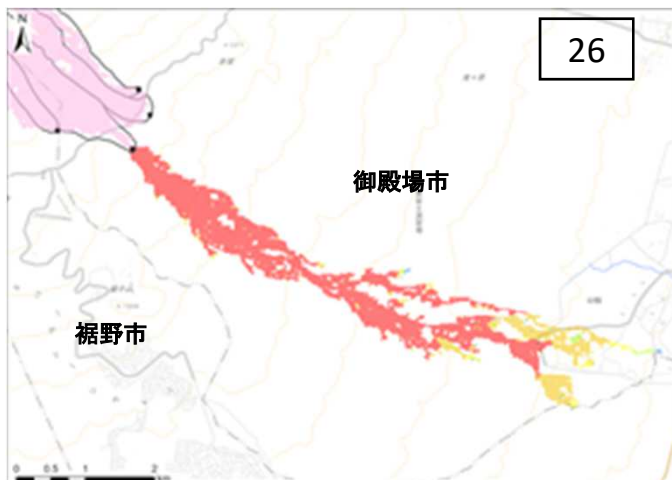
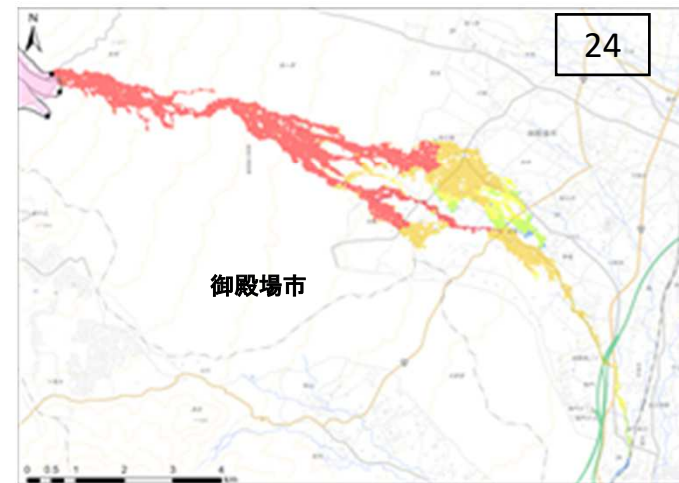
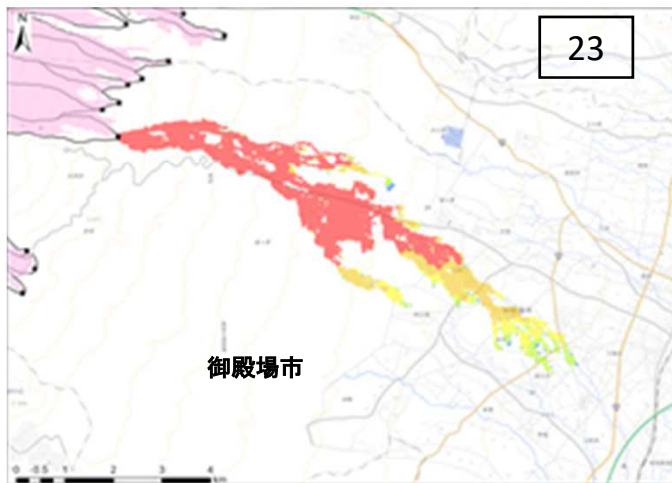
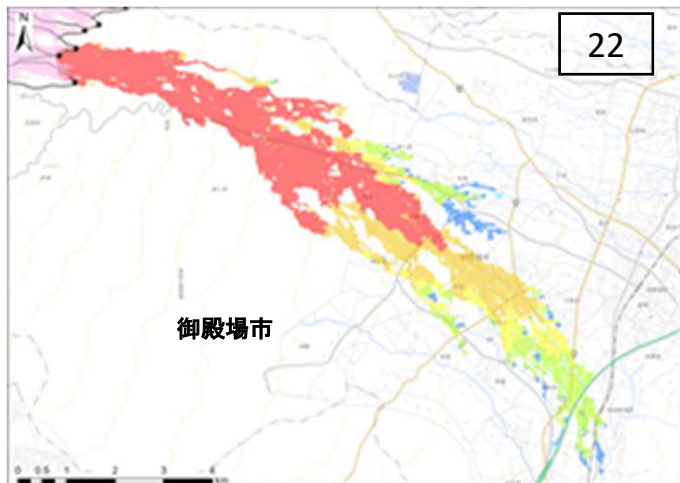
※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

# 5. 融雪型火山泥流のドリルマップ - 到達時間 - (3/8)



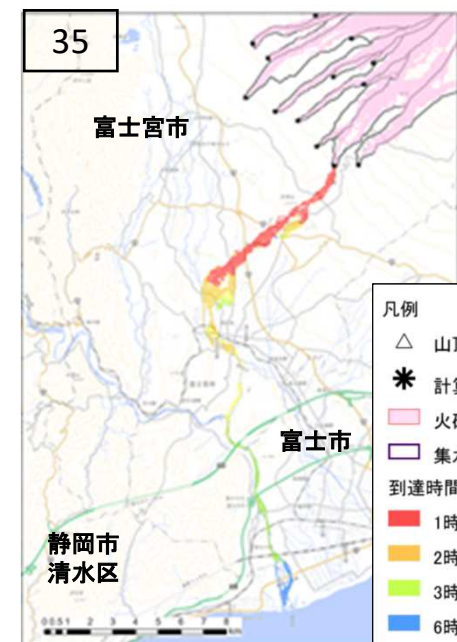
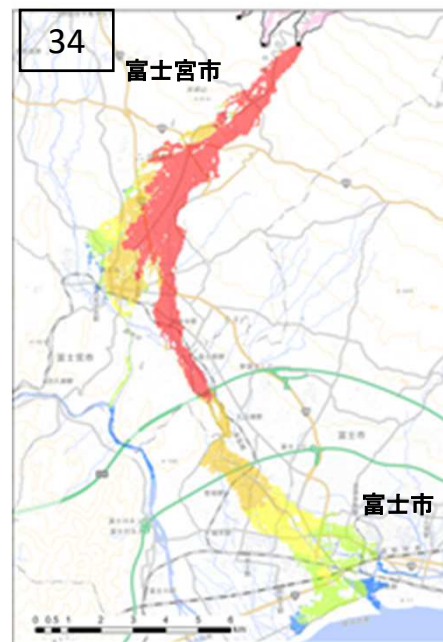
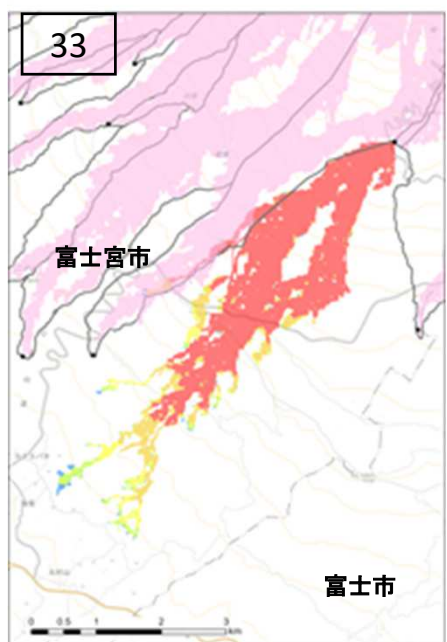
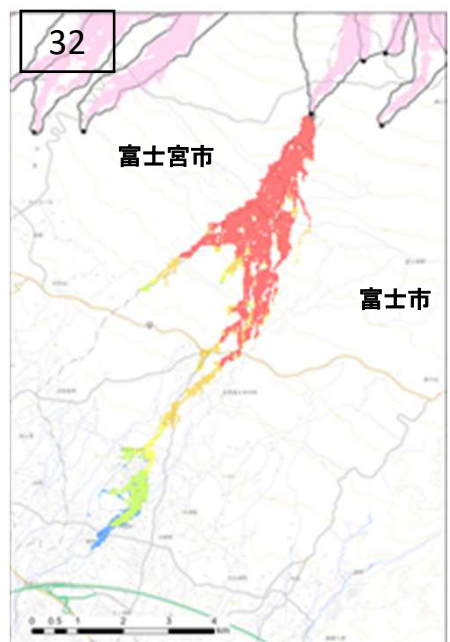
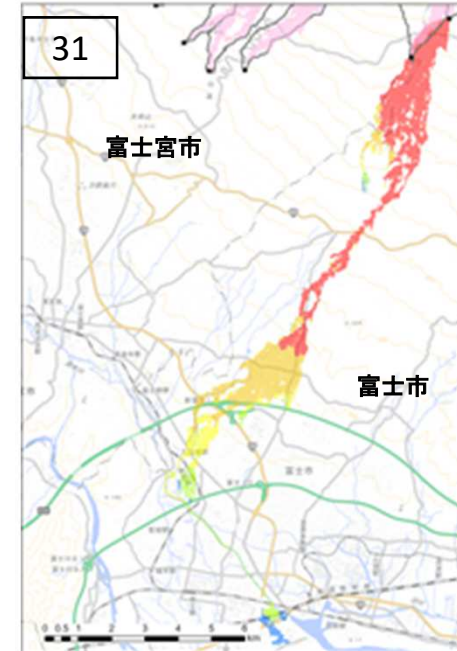
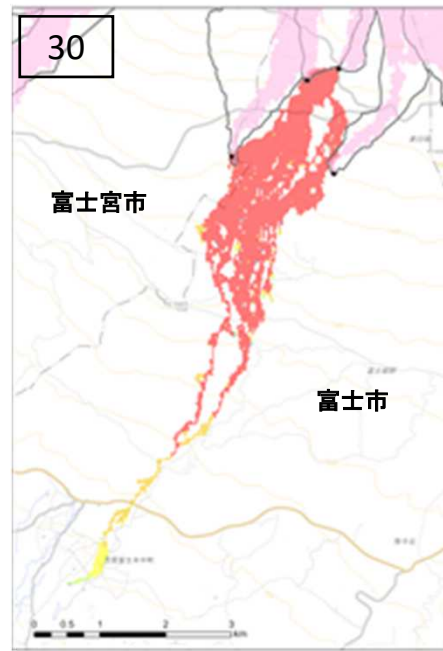
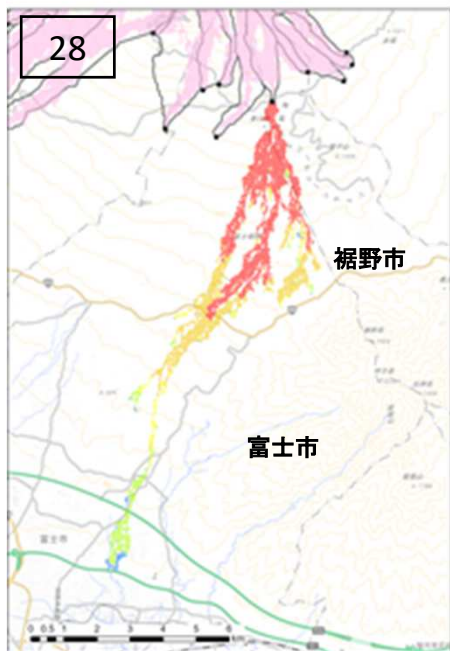
※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

# 5. 融雪型火山泥流のドリルマップ - 到達時間 - (4/8)



※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

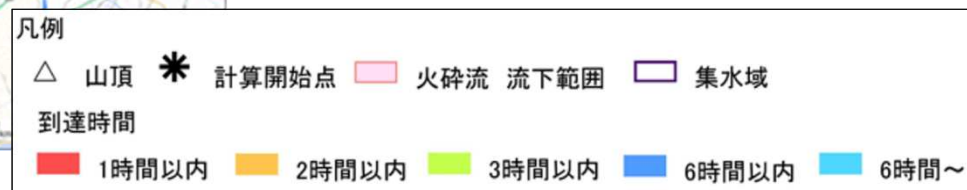
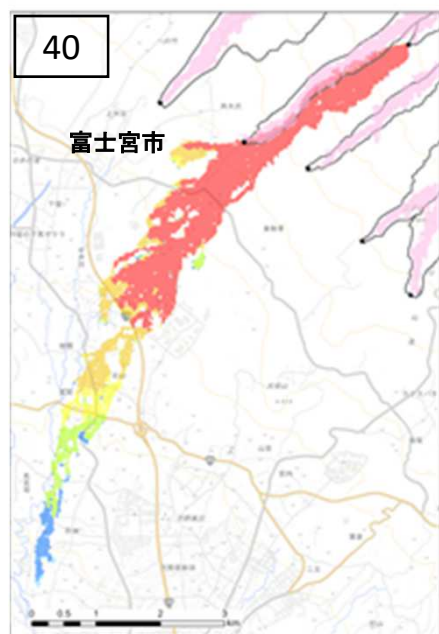
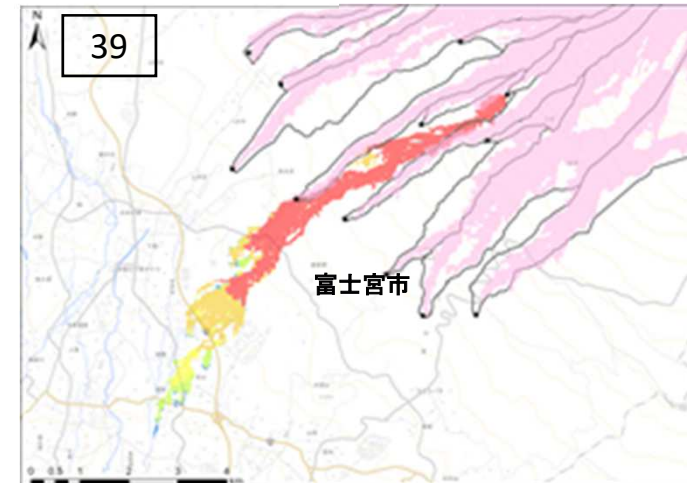
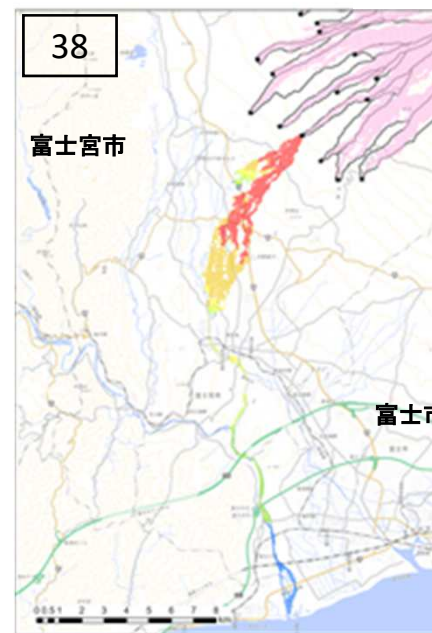
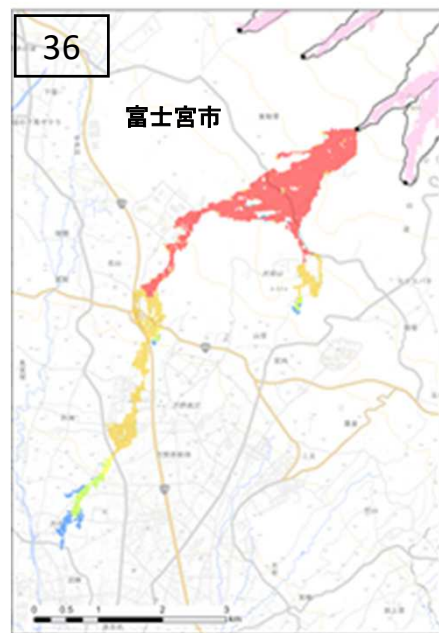
# 5. 融雪型火山泥流のドリルマップ - 到達時間 - (5/8)



- 凡例
- △ 山頂
  - \* 計算開始点
  - 火砕流 流下範囲
  - 集水域
- 到達時間
- 1時間以内
  - 2時間以内
  - 3時間以内
  - 6時間以内
  - 6時間～

※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

# 5. 融雪型火山泥流のドリルマップ - 到達時間 - (6/8)



※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

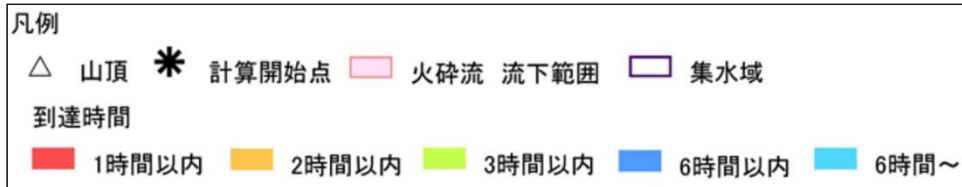
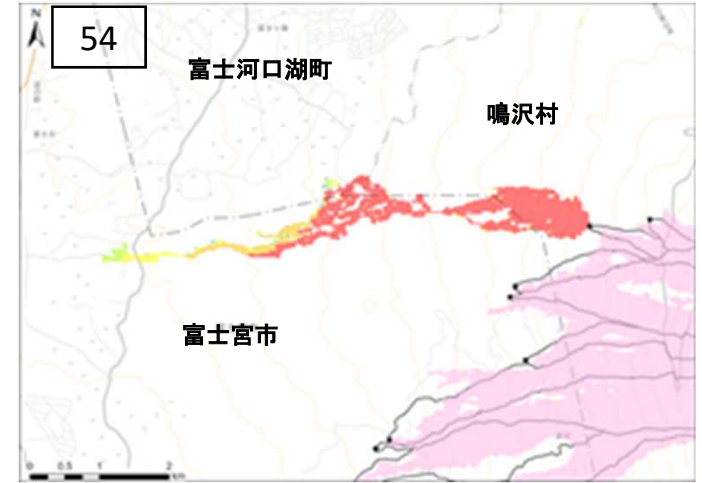
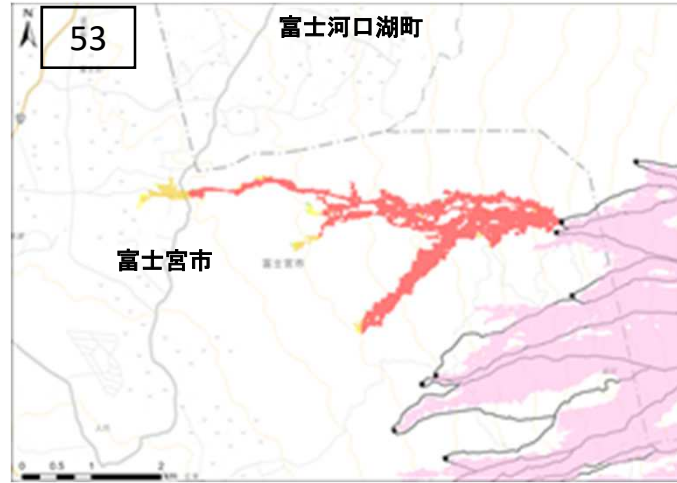
# 5. 融雪型火山泥流のドリルマップ - 到達時間 - (7/8)



- 凡例
- △ 山頂
  - \* 計算開始点
  - 火砕流 流下範囲
  - 集水域
- 到達時間
- 1時間以内
  - 2時間以内
  - 3時間以内
  - 6時間以内
  - 6時間～

※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

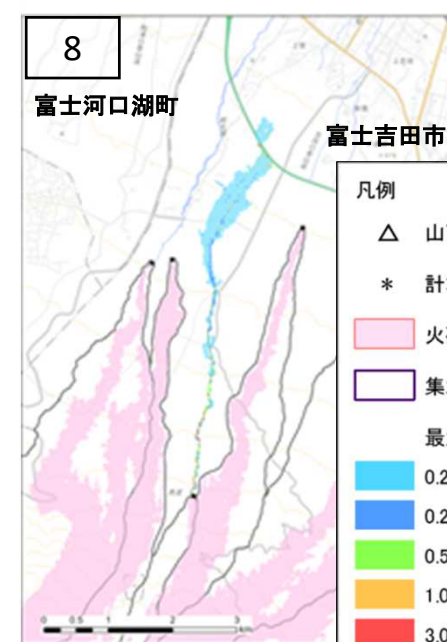
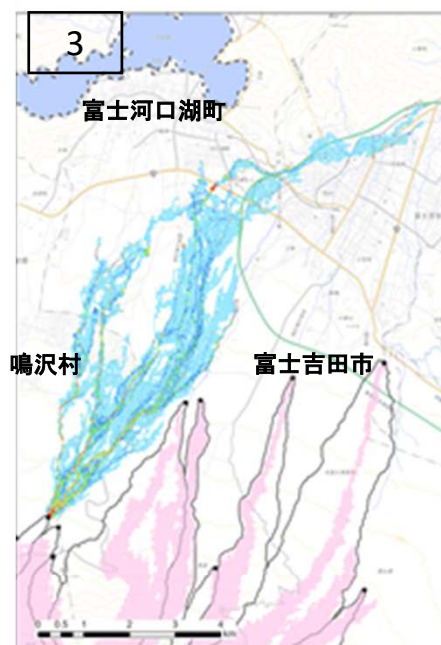
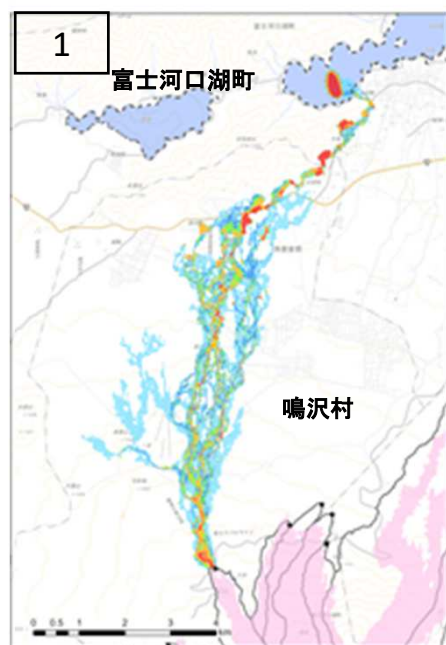
# 5. 融雪型火山泥流のドリルマップ - 到達時間 - (8/8)



※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

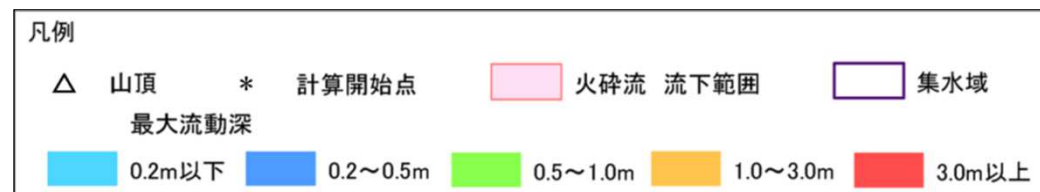
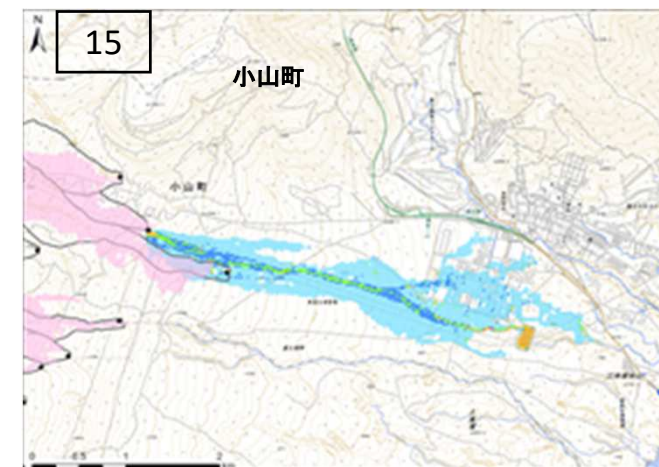
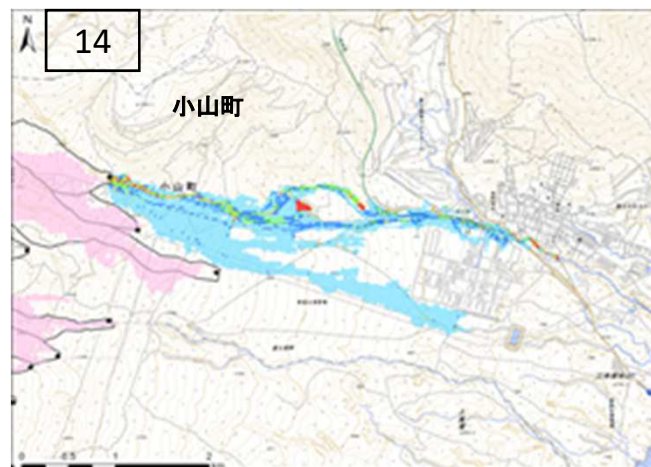


# 5. 融雪型火山泥流のドリルマップー最大流動深ー (1/8)



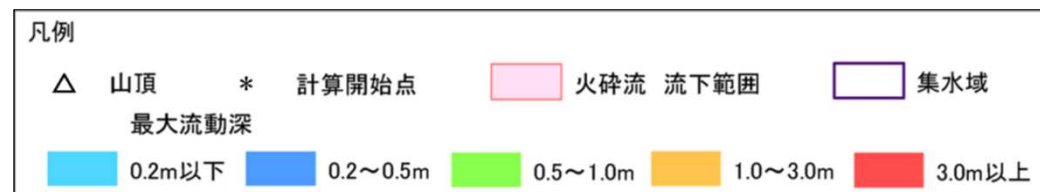
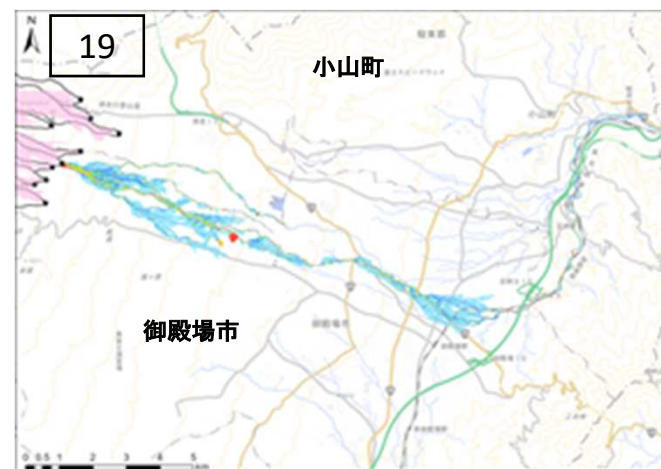
※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

# 5. 融雪型火山泥流のドリルマップー最大流動深ー (2/8)



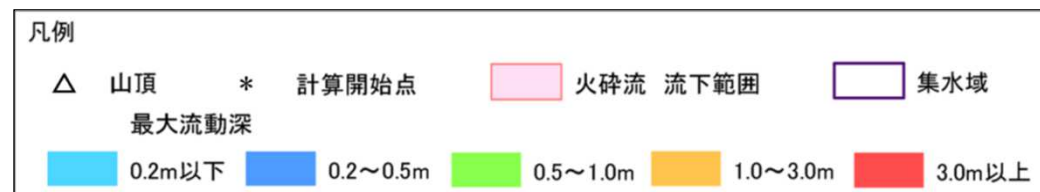
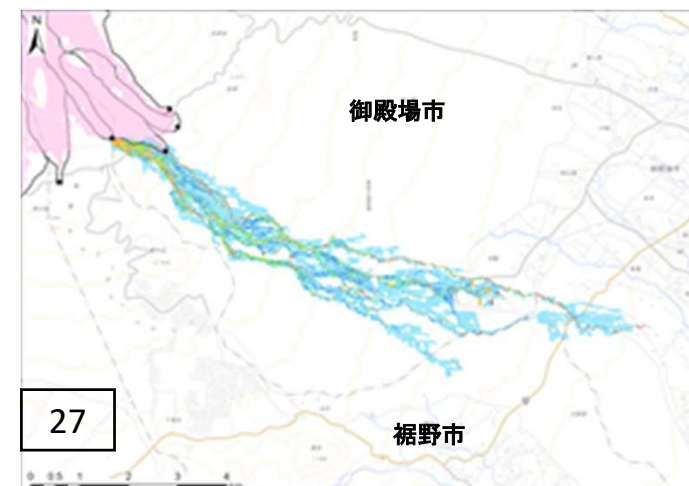
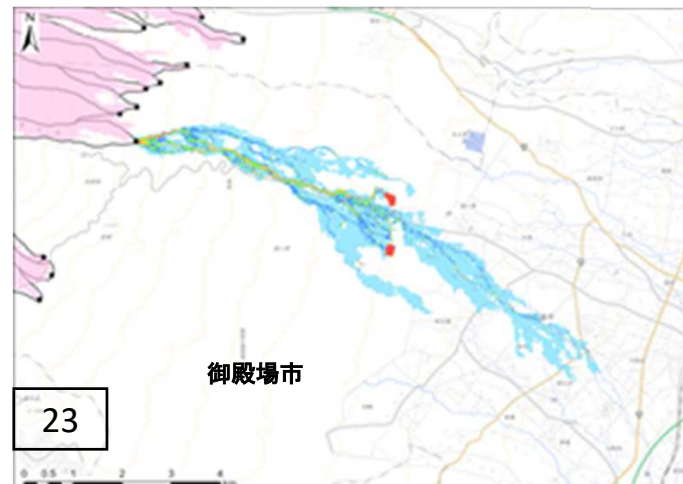
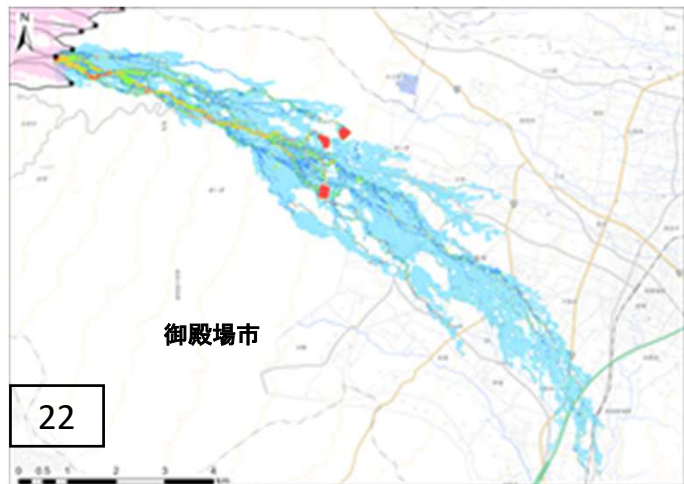
※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

# 5. 融雪型火山泥流のドリルマップー最大流動深ー (3/8)



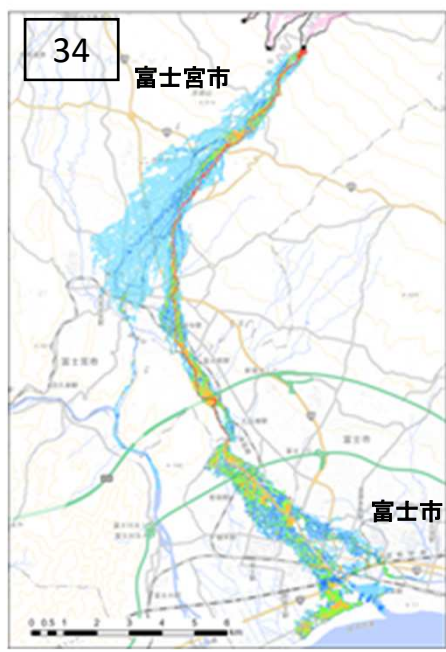
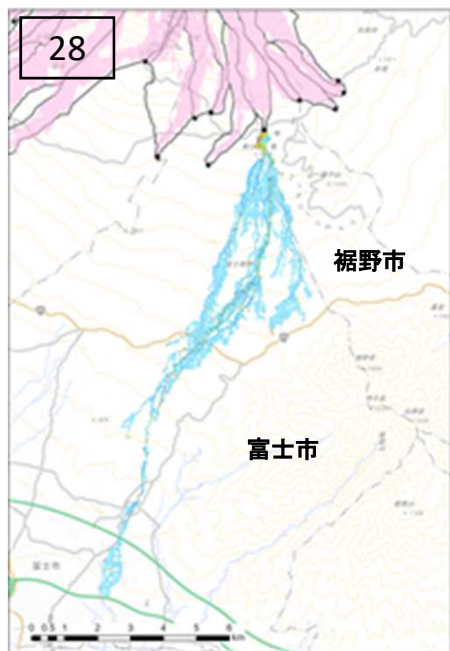
※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

# 5. 融雪型火山泥流のドリルマップー最大流動深ー (4/8)



※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

# 5. 融雪型火山泥流のドリルマップー最大流動深ー (5/8)

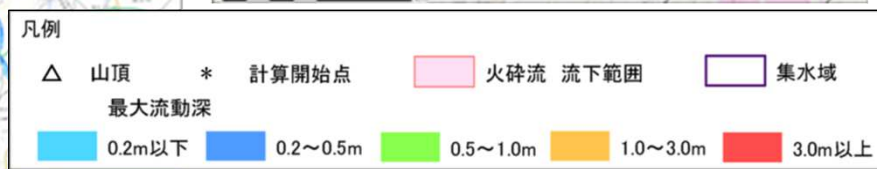
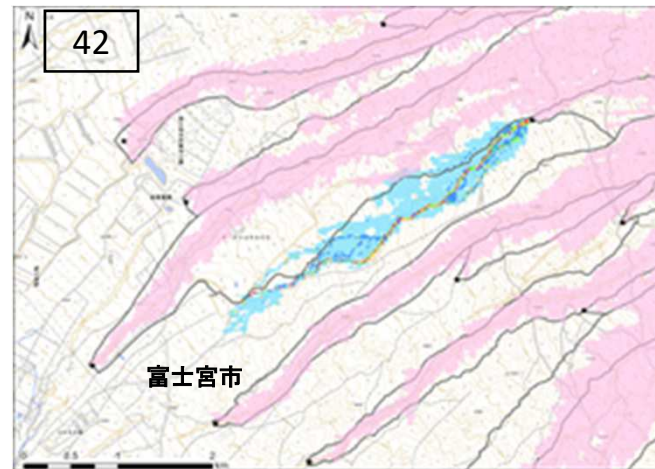
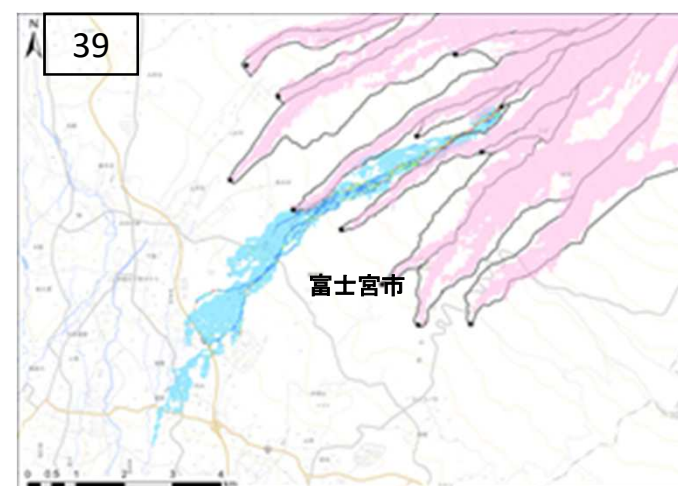


凡例

- △ 山頂
- \* 計算開始点
- 火砕流 流下範囲
- 集水域
- 最大流動深
- 0.2m以下
- 0.2~0.5m
- 0.5~1.0m
- 1.0~3.0m
- 3.0m以上

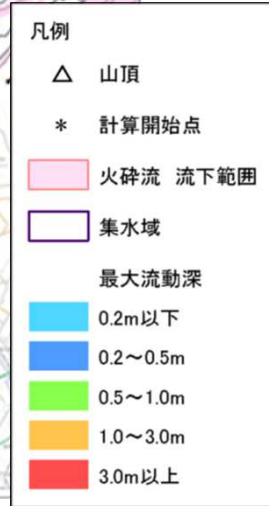
※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

# 5. 融雪型火山泥流のドリルマップー最大流動深ー (6/8)



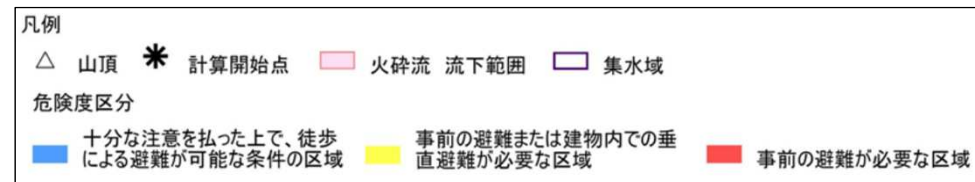
※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

# 5. 融雪型火山泥流のドリルマップー最大流動深ー (7/8)



※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

# 5. 融雪型火山泥流のドリルマップ – 最大流動深 – (8/8)



※ 計算開始点から融雪型火山泥流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所で発生した場合は、異なる結果となる。

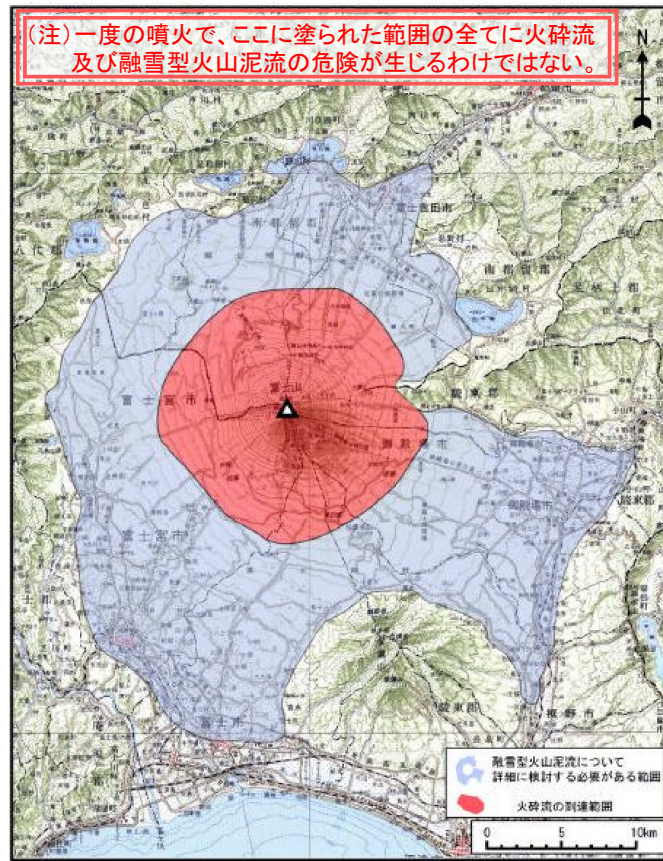


# 5. 融雪型火山泥流の可能性マップ

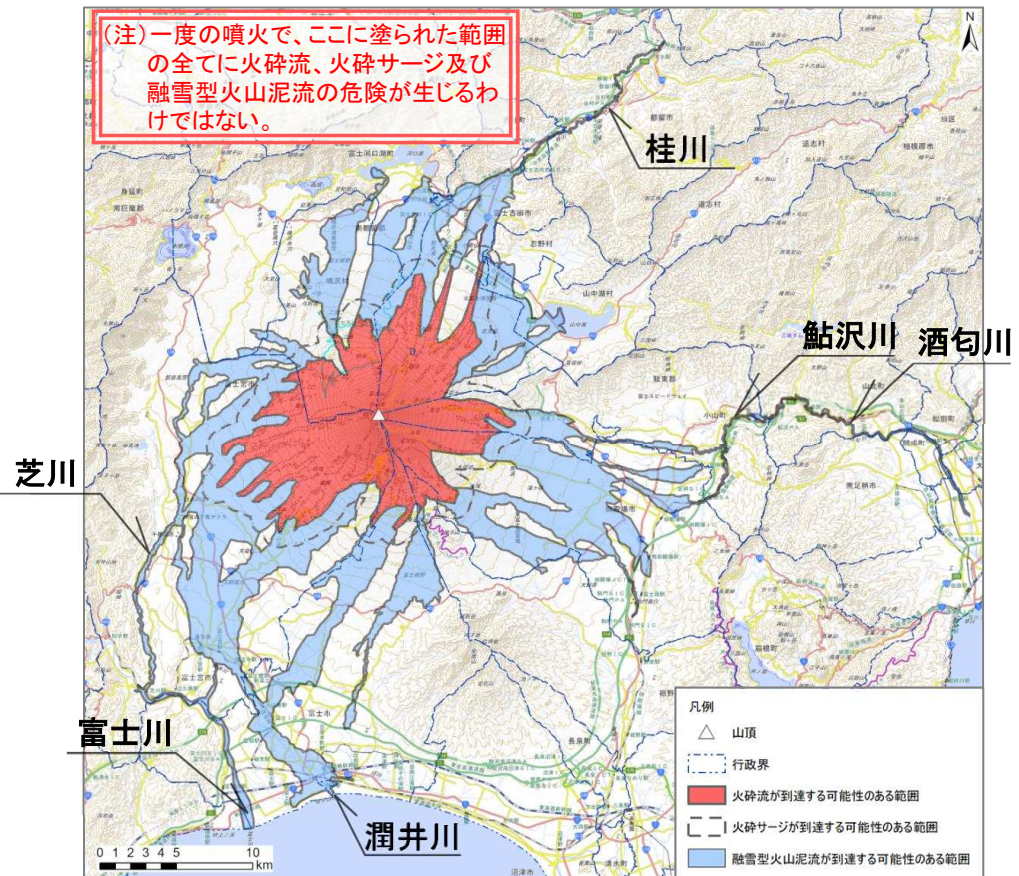
point

- 現行(平成16年版)に比べて、地形の精緻化及びシミュレーションの計算開始点の数を増やしたことにより、可能性マップの影響範囲がより地形の影響を反映した詳細なものとなった。
- 発生原因となる火砕流の想定噴出量の増大や地形データの精緻化に伴い、**融雪型火山泥流が大きな河川等を流下し、遠方まで届く結果となった。**

**(旧)** 融雪型火山泥流の可能性マップ (平成16年版)



**【新】** 融雪型火山泥流の可能性マップ



- ※ 富士山において、融雪型火山泥流が発生した場合に到達する可能性のある範囲を網羅的に示すもの。
- ※ ドリルマップを作成していない方向については、他の火山地域における泥流の停止勾配の実績値を基に、斜面勾配2度の地点を停止位置として到達する可能性のある範囲を設定した。

- ※ 融雪型火山泥流のドリルマップを全て重ね最遠点を包絡線を引いて作成した。
- ※ 明瞭な尾根地形の陰となっている部分は到達可能性のある地域から除き、また包絡線の中に含まれていて周囲を融雪型火山泥流が流下する島状の地域は、そこに一次避難することが可能であると考えて可能性マップの範囲から除外した。